

# 登録基幹技能者の更なる普及について

## 第1回担い手・確保育成検討会におけるご指摘事項

- 大手から登録基幹技能者を付けるように言われるが、見合った単価をもらえていない。一生懸命育成しても報われるのか。

## 今後の検討の進め方(案)

第1回( 9月24日)

- ・登録基幹技能者の普及に関する現状整理
- ・登録基幹技能者の位置付けや処遇、更なる普及・活用についての問題意識の共有

第2回(11月26日)

- ・公共工事及び民間企業における登録基幹技能者の活用状況
- ・登録基幹技能者の評価・活用に関する実態調査について(平成24年度国費調査)
  - ①「登録基幹技能者評価・活用委員会」(以下、「評価・活用委員会」という)の設置
  - ②元請、公共発注者、登録基幹技能者等を対象とした調査の概要

調査の実施、結果のとりまとめ、分析 等

年度末

- ・登録基幹技能者の普及に向けた今後の方向性について検討、取りまとめ

- ・アンケート調査等を行い、結果を評価・活用委員会において検討・分析し、配置効果について整理。
- ・登録基幹技能者についての効果的なPR方法や処遇改善・活用方策等について検討。

# 登録基幹技能者の普及状況(平成24年11月15日現在)

登録番号	登録基幹技能者講習の種類	登録基幹技能者講習実施機関	登録年月日	基幹的な役割を担う (実務経験を有する) 建設業の種類	登録基幹技能者数 (平成24年11月15日 現在)
1	登録電気工事基幹技能者	(一社)日本電設工業協会	H20.5.13	電気、電気通信	6,012
2	登録橋梁基幹技能者	(社)日本橋梁建設協会	H20.7.17	鋼構造物、とび・土工	445
3	登録造園基幹技能者	(社)日本造園建設業協会 (社)日本造園組合連合会	H20.7.17	造園	2,891
4	登録コンクリート圧送基幹技能者	(社)全国コンクリート圧送事業団体連合会	H20.7.18	とび・土工	525
5	登録防水基幹技能者	(社)全国防水工事業協会	H20.8.19	防水	703
6	登録トンネル基幹技能者	(一社)日本トンネル専門工事業協会	H20.9.1	土木、とび・土工	393
7	登録建設塗装基幹技能者	(社)日本塗装工業会	H20.9.1	塗装	2,129
8	登録左官基幹技能者	(社)日本左官業組合連合会	H20.9.1	左官	1,191
9	登録機械土工基幹技能者	(社)日本機械土工協会	H20.9.17	土木、とび・土工	1,734
10	登録海上起重基幹技能者	(社)日本海上起重技術協会	H20.9.19	土木、しゅんせつ	601
11	登録PC基幹技能者	プレストレスト・コンクリート工事業協会	H20.9.30	土木、とび・土工、鉄筋	475
12	登録鉄筋基幹技能者	(社)全国鉄筋工事業協会	H20.9.30	鉄筋	1,991
13	登録圧接基幹技能者	全国圧接業協同組合連合会	H20.9.30	鉄筋	441
14	登録型枠基幹技能者	(社)日本建設大工工事業協会	H20.9.30	大工	2,438
15	登録配管基幹技能者	(社)日本空調衛生工事業協会 (一社)日本配管工事業団体連合会 全国管工事業協同組合連合会	H20.10.16	管	2,125
16	登録鳶・土工基幹技能者	(社)日本建設躯体工事業団体連合会 (社)日本鳶工業連合会	H20.12.12	とび・土工	2,800
17	登録切断穿孔基幹技能者	ダイヤモンド工事業協同組合	H20.12.12	とび・土工	221
18	登録内装仕上工事基幹技能者	(社)全国建設室内工事業協会 日本建設インテリア事業協同組合連合会 日本室内装飾事業協同組合連合会	H20.12.26	内装仕上	2,256
19	登録サッシ・カーテンウォール基幹技能者	(社)日本サッシ協会 (社)カーテンウォール・防火開口部協会	H21.2.13	建具	673
20	登録エクステリア基幹技能者	(社)日本建築ブロック・エクステリア工事業協会	H21.3.5	タイル・れんが・ブロック、とび・土工、石	332
21	登録建築板金基幹技能者	(社)日本建築板金協会	H21.3.5	板金、屋根	2,754
22	登録外壁仕上基幹技能者	日本外壁仕上業協同組合連合会	H21.4.28	塗装、左官、防水	154
23	登録ダクト基幹技能者	(社)日本空調衛生工事業協会 (一社)全国ダクト工業団体連合会	H21.4.28	管	885
24	登録保温保冷基幹技能者	(一社)日本保温保冷工事業協会	H21.11.27	熱絶縁	275
25	登録グラウト基幹技能者	(社)日本グラウト協会	H21.11.27	とび・土工	382
26	登録冷凍空調基幹技能者	(社)日本冷凍空調設備工業連合会	H22.3.25	管	374
27	登録運動施設基幹技能者	(一社)日本運動施設建設業協会	H22.3.25	土木、とび・土工、ほ装、造園	72
28	登録基礎工基幹技能者	全国基礎工業協同組合連合会 (社)日本基礎建設協会	H23.12.16	とび・土工	337
29	登録タイル張り基幹技能者	社団法人 日本タイル煉瓦工事工業会	H24.7.26	タイル・れんが・ブロック	—
30	登録標識・路面標示基幹技能者	(一社)全国道路標識・標示業協会	H24.10.29	(道路標識)とび・土工 (路面標示)塗装	—
<b>合計</b>					<b>35,609</b>

# 公共工事における登録基幹技能者の活用(平成24年度)

## 国土交通省(試行)

発注者	平成24年度 登録基幹技能者 配置評価の実施状況		総合評価タイプ		評価項目	評価内容	評価の対象となる 登録基幹技能者の種目
	一般土木	建築	簡易型	標準型			
北海道開発局	—	○	—	○	技術提案等 (指定職種における基幹技能者等の 配置と役割の適切性)	登録基幹技能者1工種の提案につき 最大1点(基幹技能者の場合は0.5点) (評価する工種数は工事による)	工事の工種等に応じて評価対象とな る登録基幹技能者の種目を選定
東北地方整備局	—	—	—	—	—	H22に一般土木工事で評価実績あり (登録基幹技能者は1点、基幹技能者は0.5点、 最大2点)	—
関東地方整備局	—	○	—	○	企業の技術力 (自由設定項目)	登録基幹技能者 最大3点	工事の工種等に応じて評価対象とな る登録基幹技能者の種目を選定
北陸地方整備局	○	○	○	○	企業の能力等 (技能者の配置状況)	登録基幹技能者は1点、基幹技能者は 0.5点 最大2点	鉄筋、型枠 (工事の工種等に応じて評価対象とな る登録基幹技能者の種目を選定)
中部地方整備局	○	○	○	○	施工能力 (担当技術者の資格)	登録基幹技能者 1点	工事の工種等に応じて評価対象とな る登録基幹技能者の種目を選定
近畿地方整備局	○	○	○	○	施工能力等 (企業の施工能力、現場従事技 能者の能力)	(標準型) 登録基幹技能者は2点、基幹技能者は1 点 最大4点(複数配置は累積) (簡易型) 登録基幹技能者は1点、基幹技能者は 0.5点 最大2点(複数配置は累積))	工事の工種等に応じて評価対象とな る登録基幹技能者の種目を選定
中国地方整備局	○	—	○	○	企業の施工能力 (現場従事技術者)	登録基幹技能者の活用 最大2点	とび・土工、機械土工、鉄筋、型枠、 配管
四国地方整備局	○	—	○	○	企業評価 (その他の企業評価)	登録基幹技能者の活用 評価点:最大5点	鉄筋、型枠、とび・土工、機械土 工、トンネル、橋梁、PC
九州地方整備局	○	○	○	○	企業評価 (配置予定建設技能者の表彰実 績及び登録基幹技能者の配置)	登録基幹技能者の配置 評価項目の満点に対して25%	工事の工種等に応じて評価対象とな る登録基幹技能者の種目を選定
沖縄総合事務局	○	—	○	○	企業の信頼性・社会性 (地理的条件・社会的条件)	登録基幹技能者又は基幹技能者の活用 最大5点	工事の工種等に応じて評価対象とな る登録基幹技能者の種目を選定

## 地方自治体、市町村 等

発注者	平成24年度 登録基幹技能者 配置評価の実施状況		総合評価方式の名称	評価項目	評価内容	評価の対象となる 登録基幹技能者の種目	
	一般土木	建築					
都道府県	北海道	○	○	簡易型 標準型	地域貢献度 (地域の技能士等の活用)	基幹技能者 1.5~2.0点	工事の工種等に応じて評価対象となる登録基幹技能者の種目を選定
	大阪府	○	○	技術審査型(難易度低) 技術提案型(難易度高)	企業の施工能力等 (品質確保)	基幹技能者の配置工種×0.2点 (最大0.6点) ※各工種1名まで、かつ工種は3つまで。	とび・土工、鉄筋、圧接、型枠、 圧送、防水、建築板金、左官、 サッシ・カーテンウォール、建設 塗装、内装仕上工事、PC
	京都府	—	○	簡易型	基幹技能者の活用 (当該工事の施工時に資格者として 現場に携わること)	基幹技能者 1点	工事の工種等に応じて評価対象となる登録基幹技能者の種目を選定
	島根県	○	○	簡易型 標準型 高度技術提案型	技能者等の活用	基幹技能者 1点	工事の工種等に応じて評価対象となる登録基幹技能者の種目を選定
	長崎県	○	○	特別簡易型(難易度低) 簡易型(難易度高)	企業の施工能力等	特別簡易型:基幹技能者 0.1点 簡易型:基幹技能者 0.2点	工事の工種等に応じて評価対象となる登録基幹技能者の種目を選定
市町村	甲府市	○	○	簡易型 標準型 高度技術提案型	企業の技術力 (配置予定技術者の能力)	登録基幹技能者の配置人数 2人以上:2点 1人:1点 (※基幹技能者は不可)	工事の工種等に応じて評価対象となる登録基幹技能者の種目を選定
	静岡市	○	○	簡易型 標準型	社会性・信頼性等	登録基幹技能者 1点 (※基幹技能者は不可)	工事の工種等に応じて評価対象となる登録基幹技能者の種目を選定
独立行政法人	UR都市機構	—	○	標準型	品質管理に係る施工計画	登録基幹技能者又は及び基幹技能者 最大1点	工事の工種等に応じて評価対象となる登録基幹技能者の種目を選定

出典: 各都道府県・市町村 HPから情報を把握

# 民間企業における登録基幹技能者の活用(平成24年度)

○日建連が平成21年5月に発表した「建設技能者の人材確保・育成に関する提言」の実施における基本方針として、基幹技能者(職長)の中から、会員企業が特に優秀と認めた者を優良技能者と認定し、当該者の標準目標年収が600万円以上となるよう提言。

○戸田建設、大林組、竹中工務店、ピーエス三菱、三井住友建設については、**登録基幹技能者**の資格保有が支給要件となっている。

## 主な職長手当制度(概要)

出典:『(社)日本建設業連合会』HPより

会社名	制度の名称	支給内容	開始時期
戸田建設	優良技能者手当制度	職長のうち優秀な <b>登録基幹技能者</b> 日額500円、約200人	平成22年4月～ 全社展開
清水建設	職長手当支給制度	作業所運営に大いに貢献した者 日額500円～1,500円、約2,000人	平成23年4月より 旧制度を拡充(全国展開)
大林組	大林組認定基幹職長 (通称:スーパー職長)	職長のうち特に優秀かつ <b>登録基幹技能者</b> 日額2,000円～3,000円、約150人	平成23年4月～ 全社展開
ピーエス三菱	PC工事基幹技能者報奨制度	無事故に貢献、かつ <b>PC工事基幹技能者</b> 月額10,000円	平成22年9月～ 全社展開
西松建設	上級職長制度 西松マイスター制度	経験年数等により上級職長、このうち特に優秀な者は西松マイスター 上級職長:日額500円(上限12万円) 西松マイスター:日額500円+年額18万円	平成23年7月～ 全社展開
竹中工務店	竹中優良職長制度(マイスター・シニアマイスター)	職長のうち優秀な <b>登録基幹技能者</b> をマイスター、さらにマイスターとして3年間、自社に顕著な貢献をした者はシニアマイスター マイスター:日額2,000円、初年度100人超 シニアマイスター:日額3,000円	平成24年1月～ 全社展開 (支払はH23年1月～)
三井住友建設	コンストラクション・マイスター制度	<b>登録基幹技能者</b> 又は継続的に自社現場に従事している優秀な職長 日額1,000円、初年度70人	平成24年3月～ 全社展開
大成建設	一級職長制度	経験年数、保有資格等 日額1,000円、認定者延べ270人	平成7年～(建築のみ、東京・千葉の2支店)
鹿島建設	職長報奨金 マイスター制度	優秀な職長に報奨金(上級職長)、このうち所長等の推薦によりマイスター 職長報奨金:年額5～10万円、延べ6,020人 マイスター制度:日額1,000円(上限29万円)	・褒賞金:平成11年7月～ 全社展開 ・マイスター:平成17年7月～ 東京建築支店
東急建設	マイスター制度	経験年数、同社への専属度等 年額10万円、年間12人認定	平成17年～ 全社展開
前田建設工業	マイスター制度(コンクリートマイスター)	職長で技量、人格、指導力等に優れた者 コンクリート1打設につき1万円、延べ17人 ※将来的に全職種への拡大を視野	平成18年6月～ 全社展開(コンクリートのみ)



## 問題意識

- 登録基幹技能者が**最上級の技能労働者**であるという位置付けが現場に十分普及していないのではないか。
- 建設業界において登録基幹技能者が**その役割にふさわしい処遇が受けられていない**のではないか。
- 国の直轄工事における総合評価落札方式において登録基幹技能者を評価する取り組みが試行的に行われているが、地方自治体の公共工事や民間工事も含め、**登録基幹技能者制度の更なる普及・活用を進めるためには更に何が必要か**。(配置効果の明確化、人数の確保など)

## 「登録基幹技能者評価・活用委員会」について(平成24年度調査)

### ○設置主旨

登録基幹技能者の配置効果を具体化し、その活用を促すため、「平成24年度 基幹技能者の評価・活用に関する調査事業」において設置。主として、次の事項についての調査・検討を行う。

- ・建設業における各職種ごとの登録基幹技能者の立場や役割、評価のされ方等の実態調査  
(元請企業、公共発注者(国、都道府県)、有資格者および雇用企業へのアンケート・ヒアリング調査)
- ・登録基幹技能者の配置効果(活用におけるメリット等)を抽出
- ・建設業界の内外への効果的なPR方法を改めて検討
- ・登録基幹技能者の処遇改善や最上級の技能労働者としての位置付けの明確化などについて検討

### ○メンバー

- 学 識(1名) : 日本大学 保坂成司准教授(協議会委員・テキストWG委員)
- 元 請(1名) : (社)日本建設業連合会
- 躯体系(3名): 全国鉄筋工事業協会(全鉄筋)、日本建設大工工事業協会(型枠)、日本建設躯体工事業団体連合会(鳶・土工)
- 仕上系(2名): 全国建設室内工事業協会(内装仕上)、日本塗装工業会(建設塗装)
- 設備系(2名): 日本電設工業協会(電気工事)、日本空調衛生工事業協会(配管)
- 土木系(2名): 日本機械土工協会(機械土工)、日本造園組合連合会(造園)
- オブザーバー : 国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課
- 事務局 : (一財)建設業振興基金 構造改善センター

## 調査の概要 1/2

### (1) 元請企業へのヒアリング調査

#### 1. 調査対象

平成24年4月現在、日本建設業連合会に所属する企業のうち「優良職長手当制度」を導入している11社を中心に調査を行う。

#### 2. 調査内容

- ① 評価制度の概要(制度の名称、導入時期、評価手続き、評価金額、対象職種、制度を導入した事によるメリット等)
- ② 評価方法(評価対象者の選定方法、評価する際の基準・項目、元請にとっての具体的なメリットの例)
- ③ 今後の優良職長手当制度の展開
- ④ 評価対象として登録基幹技能者を活用している企業と活用していない企業に対する、活用するための条件や課題
- ⑤ 登録基幹技能者制度への要望 等

### (2) 公共発注者に対する調査

#### 1. アンケート調査

- ① 国及び都道府県に対して、登録基幹技能者の認知度や活用状況(総合評価落札方式での評価)、今後の制度展開にあたっての課題(改善点)等についてアンケート調査を行う。
- ② 「登録基幹技能者が実際に配置された工事」と「登録基幹技能者が配置されなかった類似の工事」について、工事成績等における評価内容や評価項目を比較し、登録基幹技能者の配置効果を検証するための資料提供を依頼する。

#### 2. ヒアリング調査

アンケート調査の結果を踏まえ、制度の活用等に顕著な事例がある発注機関に対するヒアリング調査を実施し、発注者の評価内容に関する追加調査や、過去に制度を導入していた実績を有していても、活用を中止した発注者に対しても制度に関する課題を調査する。



## 調査の概要 2/2

### (3) 登録基幹技能者及びその雇用企業に対する調査

登録基幹技能者の企業での評価や有資格者自身の元請技術者への提案、工程の調整、安全管理、コスト管理など登録基幹技能者の役割に関する実際の業務内容等に関するアンケート調査を行う。

#### 1. 調査対象

対象企業の抽出方法は、10月1日現在における登録基幹技能者データベース掲載情報のうち、株式会社、有限会社などの企業を選定し、各職種における20%の企業を抽出。(調査対象企業数は2,576社、有資格者2,576名)

#### 2. 調査内容(必要に応じ、ヒアリング調査を実施予定)

##### 【雇用企業】

①会社情報、②登録基幹技能者の処遇(賃金、手当、取得費用の補助、等)、③評価の対象となる具体的内容(施工に関する提案・現場管理能力 等)、④登録基幹技能者の活用方法(工事への配置基準や配置効果)

##### 【登録基幹技能者 本人】

①工事現場での立場(一次、二次、三次以下の下請、工事現場での立場など)、②現場の状況(前工程・後工程)に応じた施工方法等の提案・調整事例、③生産グループ内の一般の技能者の施工に係る指示・指導 等

### スケジュール(案)

検討項目	業務工程					備考
	11月	12月	1月	2月	3月	
評価・活用委員会	○		○	△	△	3回(予定)
元請企業ヒアリング		→				11社程度
資格者等ヒアリング			→			10名程度
発注者アンケート	発送	回収				57機関
工事成績評定等の分析			→			
発注者ヒアリング			→			2~4箇所
所属企業・資格者アンケート調査	発送	回収	分析			2,576社
所属企業・資格者ヒアリング調査				→		2~3箇所
調査報告書の作成					→	